



組合員と共に、平和について考えたい

よどがわ生協は、くらしを取りまく社会が変化中、組合員のくらしの願いを実現する組織として、食の安全・平和・環境など、さまざまな取り組みを行っています。また理事会では、組合員のくらしに大きな影響を与えると判断した問題については、積極的に意見表明や組合員への呼びかけを行っています。

どうして平和の取り組みを行うの？

人々は第2次世界大戦中にたくさんの苦しい体験をしました。また多くの生協が施設を焼かれ、職員は戦争に行き不足したため、活動停止や解散になりました。戦後、全国の生協は平和を願い求める組織として再スタートしました。大阪よどがわ市民生活協は、1977年に「よりよきくらしと平和のために」(創立宣言)事業と運動をすすめる消費者の組織として誕生しました。めざすことは、「笑顔ひろがる 豊かなくらし」です。平和があってこそ、食やくらしの豊かさが実現できると考えています。いのちとくらしや健康、

環境を破壊する戦争に反対し、核兵器をなくす運動などを進めています。

今年は大雨の中、国民平和行進に参加
今年の夏も、7月に国民平和行進への参加や、8月にはヒロシマ・ピースツアーを実施し、日本生協連主催の「ピースアクションinヒロシマ」に参加しました。毎年、被爆地広島を見て・聞いて・感じたことを通じて「核兵器のない平和な世界」に向けて、私たちができることを組合員さんと共に考えています。(4面ニュースファイル参照)



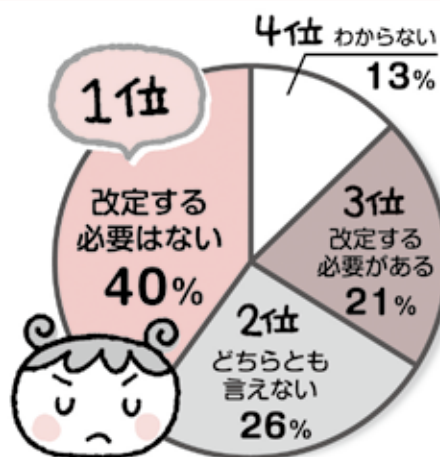
ヒロシマ・ピースツアーにて被爆者証言を本人から聞く

平和について組合員意識は？

●2017年9月実施「社会的諸問題意識調査」では

憲法第9条の改定について

憲法第9条(戦争放棄、軍備及び交戦権の否認)の改定は必要だと思いますか？



●2018年1月実施「あなたの願い」調査では

不安定な「平和」に、「今後が不安」の声が寄せられました

- 平和がおびやかされる世界情勢が不安です。(茨木市 30代組合員)
- 今の子どもたちが大きくなった時に、くらしにこまらない世の中になってほしい。安全で平和な暮らしを望みます。(島本町 40代組合員)
- 核兵器のない平和な世界でありますように、子ども・孫世代が安心して住める地球、社会であることを祈っています。(摂津市 50代組合員)
- 平和ボケでしょうか？戦争はゼツタイにダメ…。戦争を知らない世代が心配です。戦争体験記を読んでほしいです。(吹田市 80代以上組合員)



よどがわ生協は、2018年度活動方針で「平和・憲法を柱に社会的諸問題を学び、広げます」と掲げています。組合員の意識の実態をふまえ、現行憲法を知るところを広く組合員・地域に呼びかけます。

親から子へ

交流の中で体験を



日常の中で

「平和」の意識づけを



講演会などで

学びの場を



ぜひ、今後の取り組みにご理解とご協力・ご参加をどうぞよろしくお願いいたします。



<https://www.yodogawa.coop/>

よどがわ生協 検索

今月の生協さん
第3支所



委託配送:SBSゼンツウ
真価地域担当

元気な笑顔とともに商品をお届けします。
永福 大輝 (あいうく) これからも、よろしくお願いします。



エコアクション21
認証・登録番号0006727

よどがわ市民生活協は環境マネジメントシステムに基づいたとくみを行なっています。

あなたの声を聴かせてくださいカード報告

組合員さんの願いをもっと実現できるように、生協へのご意見・要望を『あなたの声を聴かせてくださいカード』にてお聞きしています。カードは毎月1週目の配送時に配布しています。複数枚、必要な場合は、配送担当者またはコールセンター(☎0120-727-263月～金 9時～21時30分 / 土 9時～17時)にお申し込みください。



受付件数	商品への意見・質問など	既存商品の企画要望	新規商品取扱い希望	おすすめの声	商品以外(仕組・お礼など)	総計
	132	177	15	3	36	363
実現事例	●玄米茶のティーバックを生協で常設で取り扱ってほしいです。高齢の母は脳梗塞の影響で握力がなく、急須でお茶の入れ換えが難しいため、紅茶などにある紐付きタイプの玄米茶があればと。					取り扱いメーカーが1社のみ見つかり、10月の予定をしています

声「こたえる取り組み例

★和歌山県では当たり前のように売っていたのに大阪に来たらどこにもない～！生協さんでぜひ取り扱ってほしい～！

和歌山県の北畑海苔店さんの味付のり「パリッ」、元々和歌山県民で大阪に来たら売られていないことに驚き!!

とってもおいしいのに～!!
ぜひ取り扱って～!!

第2支所にて

取り寄せてみたけど、食感がパリッとしていておいしい!

和歌山県出身の組合員さん教えてアンケートや、和歌山県出身の友人に聞いてみたよ!

10月2回で実現!

「食べてSmile」のカタログ「いいものみつけ」で取りあげられることに♪

「こんな要望は私だけかな?」と思わず、ぜひ「あなたの声を聴かせてくださいカード」で声をお寄せくださ～い!



今回は大きな地震の後であり、意見を交わす中で「人とのつながり」の大切さが「ゆたかさ」につながると改めて感じる機会にもなりました。

参加者の声

「あなたの思う「ゆたかな暮らし」」

- 家族みんなが笑顔 ●今日もおいしく食べられる ●あたたかい食と家族の団らん ●毎日が充実 ●いろんな意見を聞く。人との交流 ●いつでも平常心でいられる ●あたりまえの生活が、あたりまえにできる ●心のゆとり ●他人に何かをしてあげることが財産。そのためには自分の心の余裕が必要 ●人どうし、ご近所とのつながり ●他者への思いやり ●体の健康

「エシカルSDGs17目標のうち1番気になるものは?」

- 異常気象など、地球温暖化についてもっと考えないといけない ●貧困をなくそう(居場所づくりや子ども食堂) ●食品ロス(作る責任・使う責任、ローリングストックや備蓄・家庭菜園を) ●エシカル消費をすすめたい(コープ商品を積極的に購入する) ●平和(生きていく上で基本的に必要、平和が一番!) ●原発をゼロに!

SDGsの17の目標

- ①貧困をなくそう
- ②飢餓をゼロに
- ③すべての人に健康と福祉を
- ④質の高い教育をみんなに
- ⑤ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥安全な水とトイレを世界中に
- ⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- ⑧働きがいも経済成長も
- ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう
- ⑩人や国の不平等をなくそう
- ⑪住み続けられるまちづくりを
- ⑫つくる責任 つかう責任
- ⑬気候変動に具体的な対策を
- ⑭海の豊かさを守ろう
- ⑮陸の豊かさを守ろう
- ⑯平和と公正をすべての人に
- ⑰パートナーシップで目標を達成しよう

※SDGsとは…2015年9月の国連サミットで「今、全世界が取り組むべき課題」として採択された目標

7月10日(火) 場所: 大阪市立青少年センター(ココプラザ)

全委員長会議を開催

2 018年度コープ委員会は現在30委員会あり、その各委員長と3つの専門委員会の委員長が出席しました。前半は生協からの報告、後半はグループ交流を行い、「あなたの思う『ゆたかな暮らし』と『SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標のうち、一番気になるものは?』をテーマにグループ内でいろんな声飛び交いました。

6月30日(土)～7月6日(金) 場所: よどがわ生協エリア内各地域

今年も国民平和大行進に参加!

国 民平和大行進は、核兵器廃絶を訴えて全国を歩く行進です。5月6日(日)に東京を出発してから広島県までのコースでよどがわ生協の地域でも行進があり、平和グループの組合員や理事も参加し、よどがわ生協の地域のみなさんに「核兵器のない世界を」とアピールしました。今回は、西日本を中心とした豪雨の影響により電車が止まるなど、遠方からの参加者は集合場所に行くことが難しい状況もありましたが、各コースには多くの参加者が集まり、雨にも負けず元気に行進をしました。

7月25日(水) 場所: 吹田市立内本町コミュニティセンター

『ピースカフェ〜みんなで歌おう 平和のうたを〜』開催

組 合員活動の専門分野活動グループ・平和グループの主催で行われました。組合員12人とグループ12人の計24人が参加し、歌の先生と共に歌集を見ながら楽しく歌を歌いました。参加者からは「普段歌わないので、とても楽しかったです」「あらためて平和であることの大切さを実感しました」などの声寄せられました。

参加者の声

●せんそうがなく、げんばくがおちなかったら、こんな多くの人がなくなっていて、へいわな町だったのになと思いました。(9歳)

●日本は一見平和のように見えますが、世界を見ると現在でも戦争が起きています。自ら学び知ることの大切さを再確認しました。



2日目

朝から広島市原爆死没者慰霊式と平和祈念式典に参加しました。式典後は、日本生協連による平和記念公園内の碑めぐりに参加し、原爆死没者慰霊碑(広島平和都市記念碑)、原爆の子の像、原爆ドームなどを見学しました。午後は、壁や窓枠に原爆のキズ跡が残る江波山気象館を見学しました。

1日目

午前中は、日本生協連主催の『ピースアクションinヒロシマ アニメと被爆の証言』に参加しました。被爆者から体験を直接聞くことにより、被爆の実相を学び、多くの人に知らせていくきっかけになればと毎年行われています。今年もよどがわ生協元理事の矢野美耶子さんから、当時14歳(女学校2年生)で被爆したお話を聞きました。午後は、全国の生協が交流する『ピースアクションinヒロシマ 虹のひろば』に参加しました。その後、平和記念資料館にて、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や資料などを見学しました。

8月5日(日)・6日(月) 場所: 広島県広島市内

ヒロシマ・ピースツアー2018を実施

ヒ ロシマピースツアー2018に、組合員さんとご家族11人、事務局3人の合計14人が参加しました。

【組合員活動報告】